

倉掛新聞

《発行所》 倉掛自治連合会
 井原市井原町倉掛
 会長/梶谷昌弘
 《編集》 倉掛自治連合会
 倉掛婦人会
 倉掛少年団
 倉掛消防分団

長寿祈願など多彩

倉掛は21人出席 〈井原町敬老会〉



井原町敬老会（主催）井原公民館・井原町自治連合会・井原婦人会）が九月十二日、井原小学校体育館で

式では君が代斉唱、市民

倉掛ご長寿番付

(敬称略)

- ① 片岡 一美 (98)
- ② 森兼チヨノ (92)
- ③ 倉橋 英男 (92)
- ④ 松室 秀男 (91)
- ⑤ 西村 留代 (91)
- ⑥ 桑原 壽子 (91)
- ⑦ 山岡 正女 (90)
- ⑧ 浅雛 政子 (89)
- ⑨ 川相 孝江 (89)
- ⑩ 中島 榮 (88)
- ⑪ 山岡 貞女 (88)
- ⑫ 森坂コトノ (88)
- ⑬ 柚木 菊恵 (88)
- ⑭ 川相 於松 (87)
- ⑮ 岡本アヤコ (87)
- ⑯ 濱田 貞子 (86)
- ⑰ 佐藤 一雄 (86)
- ⑱ 今井 岩男 (85)
- ⑲ 廣井マサエ (85)
- ⑳ 豊池 常子 (85)

平成11年9月23日現在

憲章朗唱、井森神社宮司による長寿祈願祭が執り行われた。続いて主催者代表の森下公民館長が「今年もお

元気でようこそ。楽しい一時を過ごして下さい」と挨拶。米寿や金婚式の記念写真などを贈呈した。

芸能の部は、可愛い井原小学校一年生の合唱に始まり、倉掛地区若林恵美子さんら二人の華麗な民踊、片岡春枝さんら三人の「おんな夢街道」の熱唱と、冴え

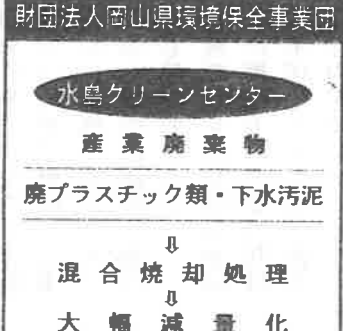
水島へ環境学習

市環境衛生協議会

梶谷自治連合会長出席

岡山県環境保全事業の視察を兼ねた井原市環境衛生協議会（谷本伸弥会長）が八月二十日、倉敷市で開かれ、倉掛の梶谷昌弘自治連合会長ら三十八人が出席した。

水島産業廃棄物処分場へ埋立



今回視察した水島クリーンセンターは、今年四月に供用開始したばかり。敷地

一万二千㎡、延床面積約四千三百㎡の建物内へ、流動床式連続焼却炉を二炉有する。総事業費五十二億円という巨大プラントの処理能力に、視察の一行は高い関心を示していた。

席を移した総会で谷本伸弥会長が「井原市浄化センターの汚泥も水島で廃プラスチック類と

大山宮司も要請

各自治会長へ集金協力依頼

郷社修復募金



倉掛十四組の片岡一美さんは井原町最高齢の九十八歳

鳥越孝太郎社中の子供神楽で幕を下ろした。開催準備から当日のお年寄りの送迎、身の回りの世話など、献身的活動を終えた倉掛婦人会の国田珠美支部長ら五人の役員は「地域のお年寄りの皆様と接する機会に恵まれ、光栄に感じています」と喜びの表情で語っていた。

冒頭、梶谷自治連合会長が昨今の自治会活動を総括して挨拶。郷社の大山秀憲宮司が日頃の好誼に感謝を述べ「地域の文化遺産である足次山神社の現状にご理解を」と、修復募金への支援を要請した。

同行協力を求めた。自治会長側から「自治会が郷社の問題に関係するのはいかがか」などの質問が相次いだ。総代側は「これはあくまでもお願い」とする基本的な姿勢を示した。

巨木の落ち葉 近隣住民困惑

郷社へ要望も出る

修復工事以外では「郷社境内にある樹木の大量の落ち葉が、隣接する家々の悩みの一つになっている」と指摘、枝打ちなどの対応策を求める意見もあった。



この件は郷社に隣接する住民にとって、積年の「環境問題」。しかし、相手が郷社の歴史を物語る巨木とあって慎重にならざるを得ず、抜本的な解決策は見出せていない。

婦人会が集金

井原町内の全地区で

共同募金

社会福祉事業の柱ともいえる共同募金が、今年も近々に始まる。

これまで井原町は各地区の民生児童委員を窓口として、各組の自治会長が戸別の集金を担当してきた。先般、井原公民館における会

合で、井原町内は本年度より婦人会が集金に関わることを申し合わせた。

これにより井原婦人会組織は、赤い羽根の街頭募金や戸別募金など、幅広い共同募金活動を行う。

第5部が可搬の部優勝

井原分団消防操法大会

井原分団(山岡弘幸分団) 十二日、井原小学校グラウンドで開かれ、9チーム出場(長)の消防操法大会が九月



(写真左より)

- 指揮者 佐藤 重徳 (夏目)
- 2番員 梶井 克也 (夏目)
- 3番員 柳本 兼志 (夏目)
- 1番員 川相 謙治 (倉掛)

この大会は消防技術向上を目的と
場の小型動力ポンプの部で、地元第5部の一班が優勝を飾った。

倉夏チームV

第6回地区対抗ゴルフ

21チームが熱戦

井原ゴルフ倶楽部主催の第6回地区対抗ゴルフ大会が九月十二日に開かれ、市

内の同好会など、二十一人百三十人が参加した。この大会は五人以上八人までを一チーム編成とし、上位五人の合計成績を競う新ペリアの団体戦で、個人戦も兼ねている。先般、倉掛と夏目の合併で発足した倉夏ゴルフ同好会(山岡和男会長、倉掛)は、両地区から各四人のプレーヤーが出場、他地区を圧倒する好成績を上げ初優

優勝 倉掛夏目チーム

| 氏名 | 地区 | O | I | T | HDCP | NET |
|-------|------|----|----|-----|------|------|
| ①大月忠幸 | (夏目) | 45 | 43 | 88 | 18.0 | 70.0 |
| ②丸山治人 | (倉掛) | 34 | 40 | 74 | 2.4 | 71.6 |
| ③柳本 博 | (夏目) | 39 | 52 | 91 | 19.2 | 71.8 |
| ④妹尾純志 | (倉掛) | 43 | 47 | 90 | 18.0 | 72.0 |
| ⑤大西正隆 | (倉掛) | 40 | 50 | 90 | 16.8 | 73.2 |
| *井上啓正 | (夏目) | 47 | 48 | 95 | 21.6 | 73.4 |
| *三宅 護 | (夏目) | 46 | 43 | 89 | 15.6 | 73.4 |
| *山岡和男 | (倉掛) | 50 | 54 | 104 | 26.4 | 77.6 |

勝に輝いた。会員の親睦をモットーとする同好会情報は、事務局の妹尾純志さんまで。

要介護認定受付

倉掛地区は十一月九日

介護保険

平成十二年四月から介護保険制度がスタートするのに伴い、来月より要介護認定の申請受付が始まる。井原市では混乱を避けるため、地区別に受付日と場所を設定。倉掛と夏目は十一月九日に市役所と決まっ

して、毎年開かれている消防団の一大行事。昨年より開催が冬場から秋口に変更された。第5部は昭和五十一年、

井原分団操法大会の小型動力ポンプの部で優勝。以来一回だけ優勝を逃したが、常勝第5部の伝統的な強さは今も健在である。矢達部長ら団員は「地域防災に機動力のある消防技術は不可欠」として、操法訓練に力を注いでいる。

会の判定 ④結果の通知 ⑤認定者の介護サービス計画作成 ⑥サービスを受ける、以上が一連の流れ。

全事業所が協力 法人集金終える

自治連合会

五月から逐次行われていた倉掛地区内事業所、七十一件の法人自治会費集金が八月をもって終了、関係する全事業所の協力を得た。倉掛では事業主が地区外者の場合、一般自治会費の集金ルートとは別に、自治連合会役員が直接拠出依頼に回っている。



(撮影〃九月二十一日)

黄色がひとときわ鮮やか。(白黒でスミマセン) 道行く人達の目を惹きま

せているのは、倉掛の井原市学校給食センター敷地内

花の垣根? 咲きそろったひまわり。井原市給食センター(井原大橋の南)にずらりと咲いている、ひまわりの花。季節感あふれる光景に、土手を散歩する人も思わず立ち止まり「花の垣根みたいで綺麗じゃなあ」。

市民体育祭倉掛地区出場選手

頑張ってください

- ② 少年部 400mリレー 渡辺 孝通 (13-2組)
- ③ ポールけりリレー 妹尾 紀子 (3組) 渡辺 照子 (8組)
- ⑨ ゲート通しリレー 竹永 節子 (13-2組)
- ⑩ クリーンキャンペーン 村上 博美 (5-2組)
- ⑪ 壮年40代 400mリレー 倉橋 一郎 (7組)
- ⑫ 壮年30代 400mリレー 山元 幸治 (5-1組)
- ⑬ 玉入れ競技 妹尾 紀子 (3組) 山岡千恵子 (7組) 渡辺 照子 (8組) 山岡由紀恵 (8組)

「市民体育祭の井原地区選手に、倉掛より左記の方々が選抜されました。ご声援を宜しくお願いします」〃倉掛自治連合会片山守体育部長



写真〃手前から2本目の桜は丸坊主(井原大橋北側より)

大丈夫かな?

昨年もこの頃に大発生し、小田川土手の桜の葉を食べ尽くした毛虫が、今年もまた相当量発生している。地元の人たちは「樹木そのものに悪影響が無ければ良いのですが」と不安顔。

- ◆ 行事予定 ◆
- 9/26 第99回井原小学校運動会
- 10/ 3 井原市民体育祭
- 10/ 3 倉掛公園清掃奉仕作業 倉掛少年団・同育成会
- 10/ 9 資源の日・古紙収集
- 10/16 井原幼稚園運動会
- 10/16 自治連合会防犯パトロール
- 10/24 井原町秋季大祭
- 11/ 7 消防第5部試運転日
- 11/ 7 井原町地区対抗球技大会
- 11/ 7 岡山県高校駅伝競走大会
- 11/ 9 要介護認定受付(倉掛地区)
- 11/ 9 倉掛少年団夜警活動 午後7時~郷社(11日迄)
- 11/14 倉掛少年団廃品回収
- 11/15 七五三(郷社祈願は下記日時) 11月6~7日 13~15日 午前10時~午後4時迄
- 12/ 5 倉掛少年団クリスマス会